

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

平成 29 年 1 月 24 日

法人名	社会福祉法人共友会	代表者	岩尾 貢	法人・事業所の特徴	事業所はのどかな農村地区にあり、交通の便に不自由を感じている地域住民も多い。そのため「集う場所」「相談出来る場所」として、月1回「ミヤノ屋」「法話」の日を開催している。「ミヤノ屋」はおでんの日として住民も一緒に食事を楽しみ、地域住民からも「同じ町内だけどなかなか会えないとも会うことができるととても楽しみにしている」という声が聞かれ、地域の方の出場所、居場所として拠点になっている。これまでの集客型ではなく、限界集落を含めた在宅支援として「訪問」中心に支えている利用者も多い。
事業所名	小規模多機能ホーム きんめい	管理者	西 邦子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	5人	0人	1人	1人	1人	3人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	「事業所自己評価は説明を受けてもわかりにくい」との声があるので、事前にわかりやすいように説明する。	事前説明は前回よりも、丁寧に行ったが地域の方に理解して頂くことが難しい。市職員には前回同様詳しく説明した。	<ul style="list-style-type: none"> ・6番「連携・協働」の前回の改善計画に対する取り組みでは「ほとんどできていない」が6名いるが、半分のスタッフが出来ていないことになる。 ・自治体や包括支援センターの会議にでていなくても会議の内容は伝えないといけない。 ・地域のイベントは「住民のつどい」もある。 ・7番「運営」では「あまりできていない」「ほとんどできていない」が多い。 ・スタッフとして意見が言えていないのか。 ・利用者・家族・介護者の意見もあまり反映していないのか？ スタッフ全員が「なんとかできている」以上になってほしい。 ・自己評価は次にどう繋げるかが大事、きちんとフィードバックする必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベント「住民のつどい」に参加する。 ・自分自信を振り返る機会として毎月のスタッフ会議にて1番～9番の項目を2項目ずつ話し合い意識付けを行う。

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の挨拶を徹底する。 ・テラスの鍵を開けておき外からも入りやすい環境を作る。 	<p>挨拶は徹底した。 テラスから声を掛けやすいように施錠しなかった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・臭いや不快な音はない。 ・事業所に行く時は目的があるので行く。入りやすいか入りにくいかは関係ない。目的があるかないかだと思う。 ・市役所の相談窓口の看板があればはいいやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで通り、臭いや不快な音に配慮する。 ・外玄関に車椅子やシルバーカーがあるので、パンフレット等が取りにくい。取りやすくする。
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に参加する。 金明フェスティバル 金明文化祭 運動会(半日) ・金明だよりから地区の行事を知る。 ・ミヤノ屋に参加の声掛けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事は運動会のみ参加になってしまった。 ・金明たよりでの行事はあまり把握していない。 ・ミヤノ屋への参加は地域の方にも声掛けを行っていただいた。1名の方の参加が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフは皆挨拶出来ている。 ・ランチの看板がないとなかなか相談に行きにくい。早く看板をつけて欲しい。 ・野田町、宮地町以外の金明地区の人には知られていない。 ・地区の人に知ってもらう為に、婦人会や老人会の総会に参加して話をさせてもらったらどうか。 ・地区老人会の総会は4月にある。 ・宮野双友会の総会は3月中旬。 ・総会ではどんな人が利用できて価格は幾ら位という内容がいいのでは。 ・民生委員は市役所の相談窓口の看板があればすぐわかる。 ・婦人会の年齢層はお年寄りと一緒に暮らしていたり、身近にいたりすると心配な人も多いと思うから、いつでも相談出来る場所だと知ってもらえばいい。 ・地区の行事として金明地区文化祭に行ったほうがいい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・金明地区老人会、宮野双友会の総会で少し時間をいただき事業所の紹介をさせていただく。 金明地区老人会 (3月28日) 宮野双友会 (3月11日) ・婦人会総会で事業所の紹介をさせていただけないか聞いてみる。 「きんめい売り込みプロジェクト」 ・年間の地区行事をお聞きし年間スケジュールの立案を行う。 (運動会・文化祭・フェスティバル) ・「きんめい新聞」を作成しているが行事紹介が主になっている。読み手が興味のあるものを作成する。 「きんめい新聞プロジェクト」
<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者さんの地域での行事をしる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全てではないが、本人や家族から聞き知り得た行事はマップに記入した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ご近所の心配な方」は分かるのか？市役所の相談窓口になったら分かるのではないか。 ・地域には心配な人はいると思うが、市役所や事業所に頼ってはいけないと思う。昔ながらの「おせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミヤノ屋で地域の方から「体操

			<p>っかい」しながら見守っていかないといけないと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おせっかい」をすると怒られる場合もある。 ・「おたっしやサークル」みたいな集まる機会がもっとあれば、体操したりおしゃべりしたりするので、普段なかなか会えない人の顔がみられるからいいと思うが、お世話する人がいない。 	<p>などの運動をしたい」との声があった。実現する為に地域の方と一緒に考える</p> <p>「体操プロジェクト」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミヤノ屋は住民の方の出場所・居場所として毎回10名～13名の方が参加されている。ミヤノ屋のあり方を考える。 <p>「ミヤノ屋プロジェクト」</p>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で地域の課題（困り事）を一緒に考えられたらいい。 ・会議の内容を知るために議事録はスタッフ皆で作成しているが実際参加することも必要なので毎回1人参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議にはスタッフも1名参加するようにした。 ・地域の困り事は会議ではあがってこない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心配な方の事例と言っても個人情報があるから簡単にできない。 ・例えば、これまで老人会に来ていた人が最近来なくなったなどのような事から話し合ってはどうか。 ・会議で介護保険についての話も聞けたらいい。 ・「かもまる講座」を利用しては。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議では「かもまる講座」を利用し参加されている方の興味があるものを取り入れる。
F. 事業所の 防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・11月に地域の防災訓練があるので参加する。 ・事業所の防災訓練は年2回（4月・10月）行っている。 <p>予定4月19日（火）14時30分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練の日程を早めに設定し地域の方にお知らせする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・11月の地域での防災訓練に参加した。 ・4月19日消防訓練の案内をしたが、地域からの参加はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日中は若いひとは働きにいてるので、きんめいは災害時には頼りになるべきだし、頼りにしている。 ・野田町の公民館はやっと便所を直したが、入り口はスロープがないから車椅子の人ははいれない。そのような人の面倒を見てほしい。 ・地域の人では介助の仕方もわからないから見られない。 ・「福祉避難所」の看板がない。 ・この地域は水害はない。 ・災害については実際に起きないと分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・風水害、地震のマニュアルの見直し。 ・「福祉避難所」に指定されている事を総会等で知らせる。 ・年2回の消防訓練の内1回、地域の方にも避難の仕方を実際に体験していただけるものを企画する。 (寝たきりの方の避難・車椅子の方の移動…)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 20 日 (18 : 00~20:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 西・堀・東野・上出・寺田・山田・中野・川崎・中居・南川・菊澤・村田・福村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	2人	3人	13人

前回の改善計画	
*すべてのスタッフが情報を共有し理解する為に、昼のミーティングで伝える。 *参加出来なかったスタッフは申し送りノートをしっかり読み、分からないことは聞く。 *薬剤情報は契約時に頂く。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
情報の共有の為に、ミーティングや申し送りノートを活用しているが周知を徹底することが出来ず、スタッフによっては知らない情報もあった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	5	5	2	13
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか?	1	6	4	2	13
③	利用者がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか?		8	3	2	13
④	初期の目標を念頭においたケアができていますか?	1	6	3	3	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
*本人の状況や思い、今支援すべきこと、配慮することをすべてのスタッフが理解するために、事前にミーティングや会議等で情報の共有に努めたり、申し送りノートに記入し全スタッフが確認している。 *ご利用者が慣れていない時期では、関係性の出来たスタッフが訪問に行き、慣れないスタッフには関係性を気付く為に2人で訪問に行くなどの配慮を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
*情報はわかる範囲で伝えているが、不十分な時がある。又事前に伝える機会を持つ前に利用となった場合、情報をノートに記入しているが確認不足から送迎時間を間違える時があった。 *初期の目標として「思い」というより「内服」「食事」「入浴」といったものになってしまう。なかなか「どうしたいか」ということまで把握出来ない。ご家族の意向になってしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
*スタッフ会議で決まったことや確認した事を夜勤等で参加出来なかったスタッフも含め、スタッフ会議録は出席者も含めて全員サインをする *必要な情報はご利用者については日誌に記入し、全体的なことは申し送りノートに記入する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 20 日 (18 : 00~20:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 西・堀・東野・上出・寺田・山田・中野・川崎・中居・南川・菊澤・村田・福村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	7人	人	3人	13人

前回の改善計画
*本人の短期的な目標を常に意識するために、カンファレンスで確認した当面のニーズをスタッフが常に目にする申し送りの一覧に記入し、更新のたびに変更する。
前回の改善計画に対する取組み結果
本人の短期的な目標を常に意識するために、ご利用者の当面のニーズだけを一覧にまとめ日誌の見えやすい所に入れてある

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	4	3	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		8	2	3	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	6	3	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	4	5	3	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	*記録は事実のみを記入しご利用者の言葉を中心に記入している。その記録をもとに「本人がどうしたいのか」についてカンファレンスを通じて共有している。 *当面のニーズを日誌に一覧にすることで意識するようになった。 *チームの一員である家族・介護者の言葉や気持ちも記録している。 *事業所だけで完結するのではなく、本人に関わっている人を知る事の必要性を理解している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	*カンファレンスではニーズがなかなか分からず、プランに繋がらないことがある。 *家族や介護者のニーズが強くご利用者本人のニーズが分かりにくい。 *日々の中でなかなかプランに取り組めない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	*カンファレンスにご利用者に入ってもらい、一緒にプランを作成する。 *立てたプランを実行するには、計画が必要なのでプランは具体的に作成する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 20 日 (18 : 00~20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 西・堀・東野・上出・寺田・山田・中野・川崎・中居・南川・菊澤・村田・福村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	5人	2人	13人

前回の改善計画
*これまでの暮らしを継続することや望む暮らしを支援するために、以前の暮らしの把握や本人にとって必要なことを的確にとらえる。そのために日々のかかわりから知りえた情報を記録にし専用のシート(センター方式・プラン②)に記入する。記録には大事だと思う情報にラインを引くなど分かりやすく記入。
前回の改善計画に対する取組み結果
記録にラインを引きプラン②やセンター方式に記入するように心がけているが、情報が抜けてしまうことがある。(記入されていない)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	6	3	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	8		3	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	5	3	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	7		2	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	6	3	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	*ご利用者の状況や変化する状態に合わせた基礎介護は出来ている。その日に関わるスタッフに申し送っている *個別援助計画が必要な人には作成している。 *食事については好き嫌い、食べられるものを把握して個別に提供している。 *入浴についてはお湯の温度や入浴時間についても極力思いに沿っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	*体調の変化については、家族から伝えられたことや朝のバイタルチェックで要観察と判断したご利用者の情報を知らないスタッフもおおり注意ができていない時がある。 *「以前の暮らし」の把握がむずかしい。ご利用者に聞いても分からないときもある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	*その日の大事な情報は必ずホワイトボードに記入する。 *体調について要観察と判断した場合は、分かりやすいようにホワイトボードに記しておく。(要観察の枠を作る。色を変えて記入する。) *「以前の暮らし」をプラン2に記入するため、カンファレンス時に必ず確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 20 日 (18 : 00~20:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 西・堀・東野・上出・寺田・山田・中野・川崎・中居・南川・菊澤・村田・福村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	4人	3人	13人

前回の改善計画
*本人を身近で支え、心配してくれている方々の存在を把握するために、登録者全員の軒下マップを作成する。

前回の改善計画に対する取組み結果
登録者全員の軒下マップは作成している。
ただ、ご利用者を中心にした資源との関係性を把握することがむずかしく、家族以外記入できていない人もいる。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	2	4	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	1	4	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	5	4	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1		6	6	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
*軒下マップの作成を行うことで、ご利用者を中心にした関係性や役割等が見えやすくなった。
又軒下マップに、関係のある人や場所の役割や電話番号を記入することでスムーズに連絡がとれるようになった。
*地域で行われる行事(敬老会、お祭り等)に参加できるようご家族と相談したり、必要時には送迎や見守りを行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
*一人暮らしの方については、事業所が直接接していない時間の過ごし方についてなかなか把握しきれていない。
*今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源を把握出来ていない。
*生活スタイルや人間関係を理解していても継続がむずかしい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
*ご利用者さんの地域の民生委員さんを知り、軒下マップに記入する。その際分かれば電話番号も記入。
*軒下マップに、楽しみにしている行事や役割等も記入する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 20 日 (18 : 00~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 西・堀・東野・上出・寺田・山田・中野・川崎・中居・南川・菊澤・村田・福村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	5人	3人	13人

前回の改善計画
*本人の望む暮らしの支援には、家族もかかせないチームであり、家族のニーズの把握も必要だが本人のニーズの把握に努め、記録やセンター方式に記入する。

前回の改善計画に対する取組み結果
ご利用者本人のニーズ把握に勤めているが、ご家族の声が大きいと本人のニーズが隠れてしまい把握出来ない時がある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	3	5	3	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	6	2	3	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	6	2	2	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	8	2	1	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
*急な「通い」「訪問」「泊まり」などご利用者の状況やご家族のニーズに応じて柔軟に対応している。
*以前、事業所でおこなっていた内服管理について、ご利用者が出来る事として取り組み現在はご本人が行っている。
*受診送迎についても、事業所が行うのではなく地域の資源である「おでかけ号」をレンタルしご家族が行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
*事業所の都合でサービスの量や回数を制限していないが、「通い」回数が多くなっている場合本人のニーズというより、ご家族のニーズの場合がある。在宅支援はご家族支援も不可欠なので両者の折り合いのつけ方が難しい。
*「地域の資源」が把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
*「地域の資源」は記録から読み取ることが出来るので、情報は軒下マップに記入する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 26 日 (18 : 00~20 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 西・堀・東野・上出・寺田・山田・中野・川崎・中居・南川・菊澤・村田・福村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2人	5人	6人	13人

前回の改善計画	*本人を中心としたネットワークと連携・協働するために、軒下マップを作成する。 *地域の行事を把握するため、「金明たより」を毎月確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果	「金明たより」を毎月もらっており事務所に掲示しているが、地域で行われている行事や活動を把握していない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	2		10	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1		1	11	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	1	2	9	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	7	5		1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること *立ち寄りやすいように設置したテラスには、住民の方がよく腰掛けおしゃべりをしておりスタッフやご利用者さんも一緒に話たりしている。 *月 1 回の「法話」「ミヤノ屋（おでんの会）」は行事として住民も周知しており前の立看板をみて参加されている。 *他サービスとのカンファレンスを定期的に行っている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること *月 1 回の「法話」「ミヤノ屋（おでんの会）」に参加されている住民は顔ぶれが変わらない。 参加できないのか、したくないのか、必要性がないのか分からない。 *地域行事の参加が少ないように思う。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) *地域行事に参加する。 運動会・クリーンビーチ・金明地区自主防災訓練・お祭り (参加していないスタッフが参加する) *「金明たより」に掲載されている行事を把握する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 27 日 (18 : 00~20 : 00)

7. 運営

メンバー 西・堀・東野・上出・寺田・山田・中野・川崎・中居・南川・菊澤・村田・福村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	8人	3人	13人

前回の改善計画
* スタッフも地域の困りごとに気付き一緒に考える事が出来るよう、運営推進会議にスタッフも参加する。
* 運営推進会議で出た意見はスタッフ会議にて報告する。

前回の改善計画に対する取組み結果
* 運営推進会議にスタッフも参加することで、登録者以外の地域の行事や「困り事」を地域住民から直接聞く事が出来ている。
* 運営推進会議で出た意見はスタッフ会議にて伝え切れていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	4	4	4	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	2	5	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	1	6	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	3	6	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
* スタッフ会議やカンファレンスなどで自分の意見を言える機会がある。
* 意見や苦情に関してもスタッフで共有し、できることから速やかに前向きに取り組んでいる。
* 月 1 回の行事「法話」「ミヤノ屋」での地域住民との交流の際、「ご利用者とのふれあう機会を持ちたい」との要望があり、早速意見を取り入れ活動している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
* 運営推進会議にスタッフも参加しており、議事録は参加者の了解をとりテープレコーダーに録音し全スタッフでテープおこしをおこなっている。しかし登録者以外の地域の現状に気づき、一緒に考えるまでには至っていない。
* 「地域と協働した取組み」とはどのようなことを行うのか、現状では明確になっておらず取り組めない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
* 運営推進会議は2ヶ月に1回であり9名のスタッフが順番に参加するため1年に1回くらいの参加である。参加してはいるものの地域の現状に気付き一緒に考えるために、毎回行われる会議の内容を把握する。会議内容は必ず管理者がスタッフ会議で報告する。
* 月 1 回の行事「法話」「ミヤノ屋」について、あり方等を一緒に考えてもらう。地域の人と話しする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 26 日 (18 : 00~20 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 西・堀・東野・上出・寺田・山田・中野・川崎・中居・南川・菊澤・村田・福村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	2人	3人	13人

前回の改善計画

- *ヒヤリ・ハット報告の様式を書きやすいものに変更し、些細な事でも記入する。
- *報告書はコピーし申し送りノートに貼り付ける。
- *再発防止を防ぐ為、スタッフ会議で話し合う。即座に話し合いが必要な時は昼のミーティングで話し合う。

前回の改善計画に対する取組み結果

ヒヤリ・ハット報告様式を記入しやすいものに変更することで、些細なことでも報告しやすくなった。内容に関しては、ノートに貼り付けることでタイムリーに知ることが出来、再発防止に役立っている。報告内容に関しては、スタッフ会議やミーティングで話し合うことが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	6	3	1	3	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		4	2	7	13
③	地域連絡会に参加していますか		1	1	11	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	3	4	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
*職場内研修は勤務で参加できない時以外は、ほとんどのスタッフが参加している。
*些細なことでもヒヤリ・ハットで報告し、内容に関しては、ノートに貼り付けることでタイムリーに知ることが出来、スタッフ会議やミーティングで話し合い再発防止に役立っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
*事業所内研修は可能な限り参加しているが、自由参加の法人外研修に関しては自ら参加していない。
*スタッフ自らスキルアップ研修に参加しているものもいるが、殆どのスタッフが参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

参加した研修にかんしては、内容をスタッフ会議に報告する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 26 日 (18 : 00～20 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 西・堀・東野・上出・寺田・山田・中野・川崎・中居・南川・菊澤・村田・福村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	7人	1人	13人

前回の改善計画

- * 「成年後見人制度」「生活保護」についての研修を行う。
- * 日々のかかわりの中で気になる言葉遣いを聞いた場合はスタッフ同士注意し合う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- * 権利擁護の研修は行っているが、「成年後見人制度」「生活保護」に特化したものはおこなっていない。
- * スタッフ同士注意し合うことは、言えるスタッフもいれば言えないスタッフもいる。言えないスタッフについては管理者に伝えている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	3			13
②	虐待は行われていない	10	3			13
③	プライバシーが守られている	6	6		1	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4		7	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	8		3	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- * 身体拘束や虐待は行っていない。
- * トイレの声掛け等で本人が恥ずかしいと感じるような言葉遣いを使わないように常に気を配っている。
- * プライバシーや個人情報は守られている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- * 「人権・プライバシー」保護の意識がまだ足りていない。周りを気にせず利用者のことを話している場面がある。
- * 個人情報等が入った書物をシュレッターにかけていない時もあるのでは。
- * 「成年後見人制度」「生活保護」について内容を知らない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

「成年後見人制度」「生活保護」に特化した勉強会を事業所で行う。
(かもまる講座)